

塩尻市公民館研究集会

「アフターコロナの公民館活動

～ 自分自身が楽しむ公民館活動～」

令和5年5月21日（日）

長野県生涯学習推進センター

公民館支援専門員 中田 安子

はじめに

〔自己紹介〕

- ・平成4年より松本市の臨時職員として勤務
- ・平成11年より松本市の福祉の公民館といわれている「第三地区福祉ひろば」のコーディネーターとして9年間在籍
- ・平成24年より第三地区公民館の館長として6年間在籍
- ・長野県社会教育委員，長野県社会教育委員連絡協議会理事を歴任
- ・令和3年4月より現職　　本年度3年目



本日の講座のテーマ

公民館に集い対話を♥

自分がやってみたいことを企画してみましよう！

1 公民館誕生の歴史

公民館のはじまり

1946年7月（第二次世界大戦後の翌年）

「文部次官通牒」という“公民館の設置運営について”の通牒により、戦後の公民館構想が政策として打ち出され、公民館の元となる「**寺中構想 = (寺中作雄)**」が誕生。

1954年、公民館の設置を説明する解説書といわれる「**公民館図説**」が、当時の文部省公民教育課長・寺中作雄氏らが作成した構想案を
連合軍総司令部（GHQ）成人教育担当官・ネルソン氏らがまとめ、国の政策として
公民館が全国に作られることになった。

公民館の設置運営について

昭和21年7月5日 発社第122号

各地方長官あて

文部次官

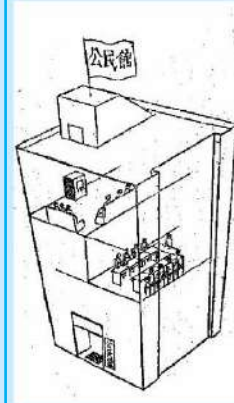
国民の教養を高めて、道徳的知識的並に政治的の水準を引上げ、または町村自治体に民主主義の実際的訓練を与えると共に科学思想を普及し平和産業を振興する基を築くことは、新日本建設の為に最も重要な課題と考えられるが、此の要請に応ずるために地方に於いて社会教育の中枢機関としての郷土図書館、公会堂、町村民集会所等の設置計画が進捗し其の実現を見つゝあるのも少なくない事はまことに欣ばしいことである。よって本省に於ても此の種の計画が全国各町村の自発的な創意努力によって、益々力強く推進されることを希望し、今般凡そ別紙要綱に基く町村公民館の設置を奨励することゝなったから、青年学校の運営と併行して適切な指導奨励を加えられる様、命に依って通牒する。

尚本件については内務省、大蔵省、商工省、農林省及厚生省に於て了解済であることを附記する。

公民館の考え方

- 民主的社会教育機関
- 村の茶の間・親睦交友を深める施設
- 産業振興の原動力
- 文化交流の場
- 民主主義の訓練場
- 郷土振興の機関

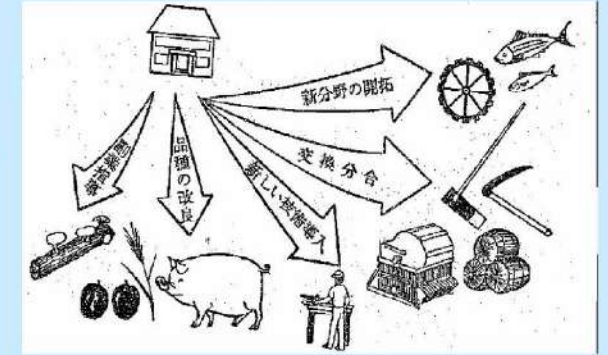
① 民主的社会教育機関



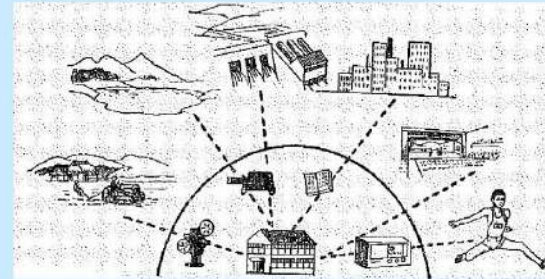
② 村の茶の間・親睦交友を深める施設



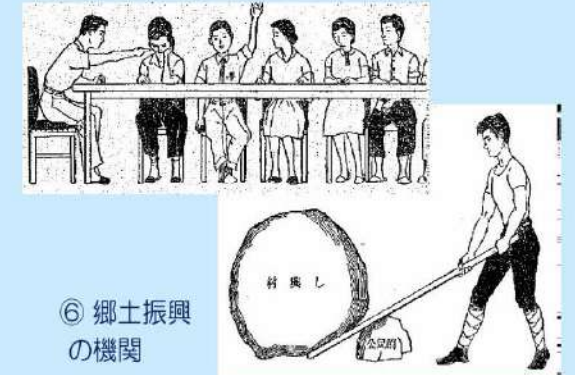
③ 産業振興の原動力



④ 文化交流の場



⑤ 民主主義の訓練場

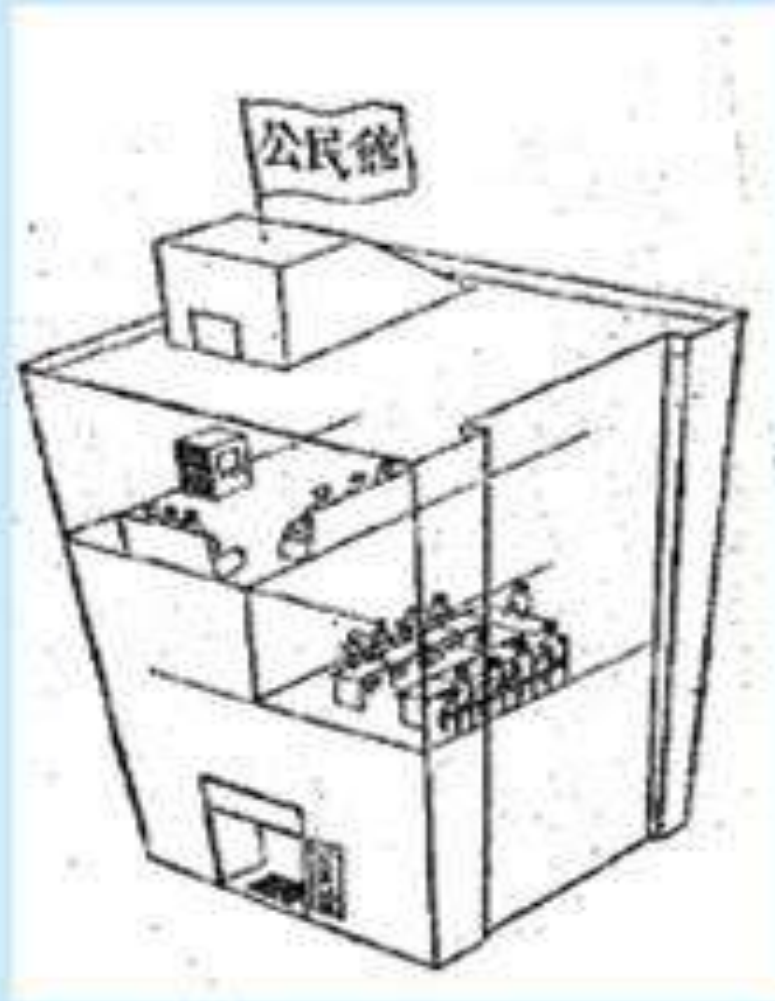


⑥ 郷土振興の機関

戦後の町村復興の底力を生み出す場

上からの命令で設置されるものではなく、**町村民の自主的な要望と努力によって設置され、創意と財力によって維持されていくこと**を理想とされていた

① 民主的社会教育機関



地域住民がつどって、

教えあったり

学びあったりして、

お互いの教養文化を

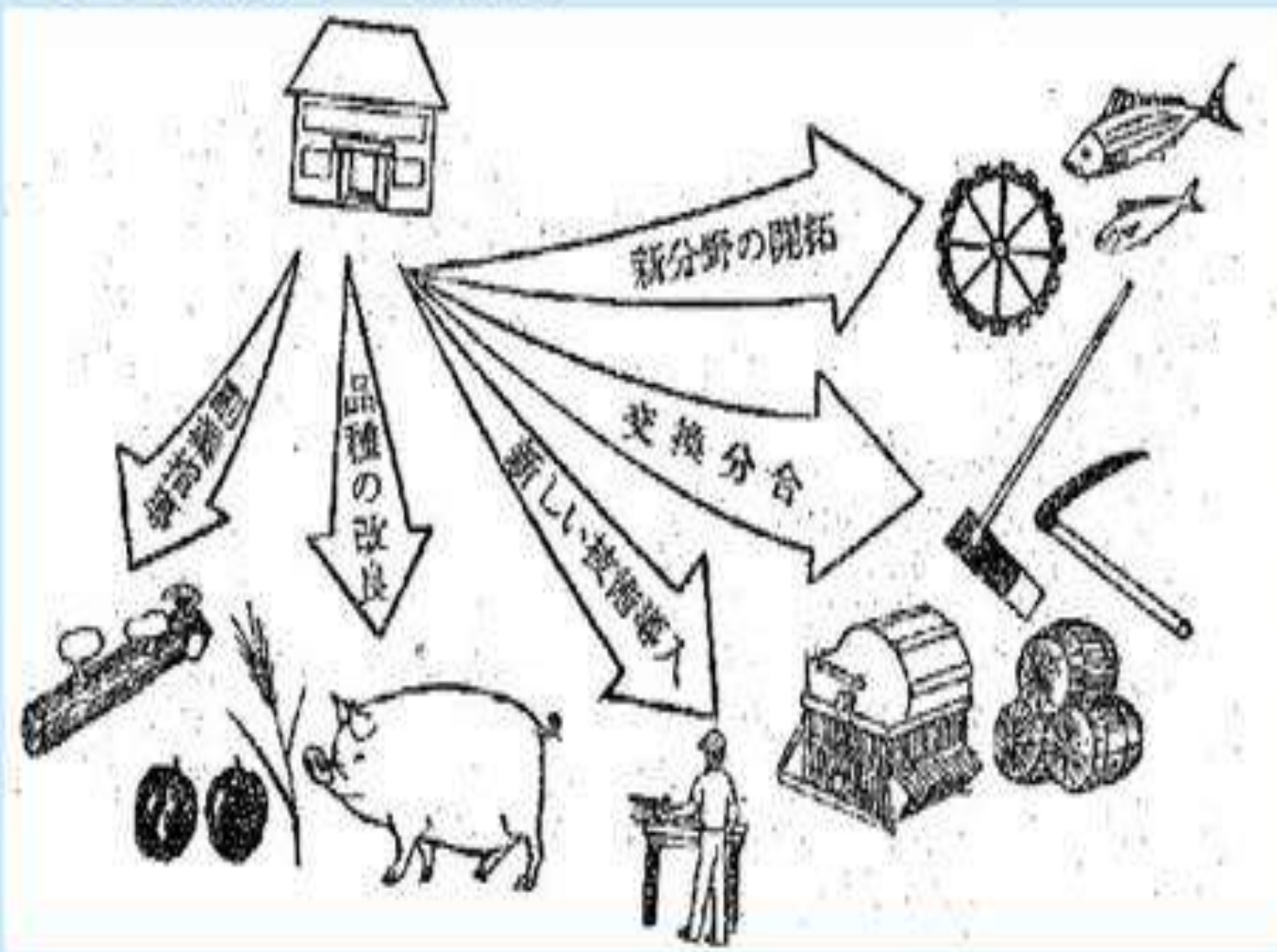
高めるための場

② 村の茶の間・親睦交友を 深める施設



住民の相互の親睦を深め
助け合いの精神を培い、
住民自治向上の
基礎となる場

③ 産業振興の原動力

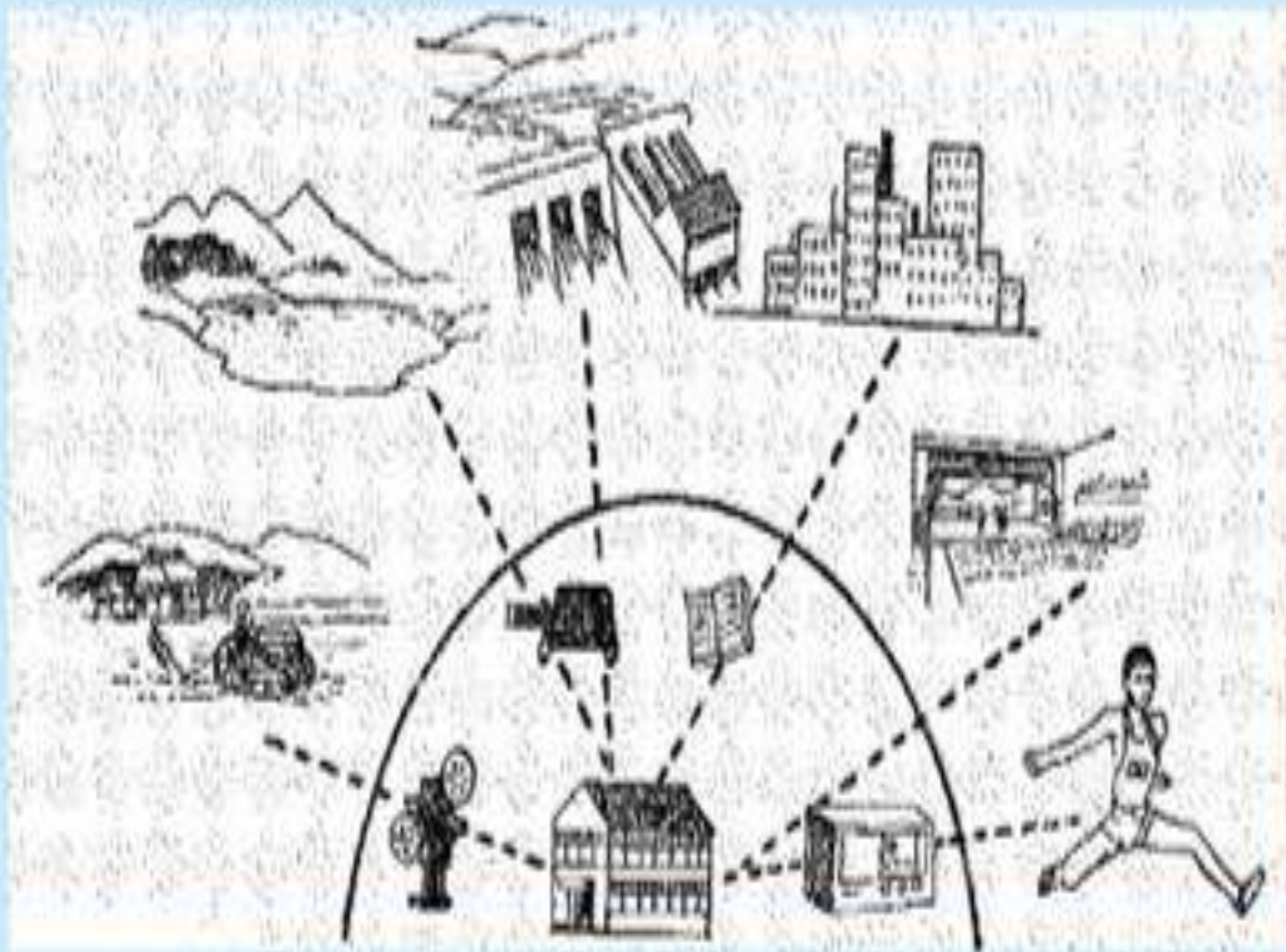


住民の教養文化
を基礎として

地域の産業振興
を推進する

原動力となる場

④ 文化交流の場

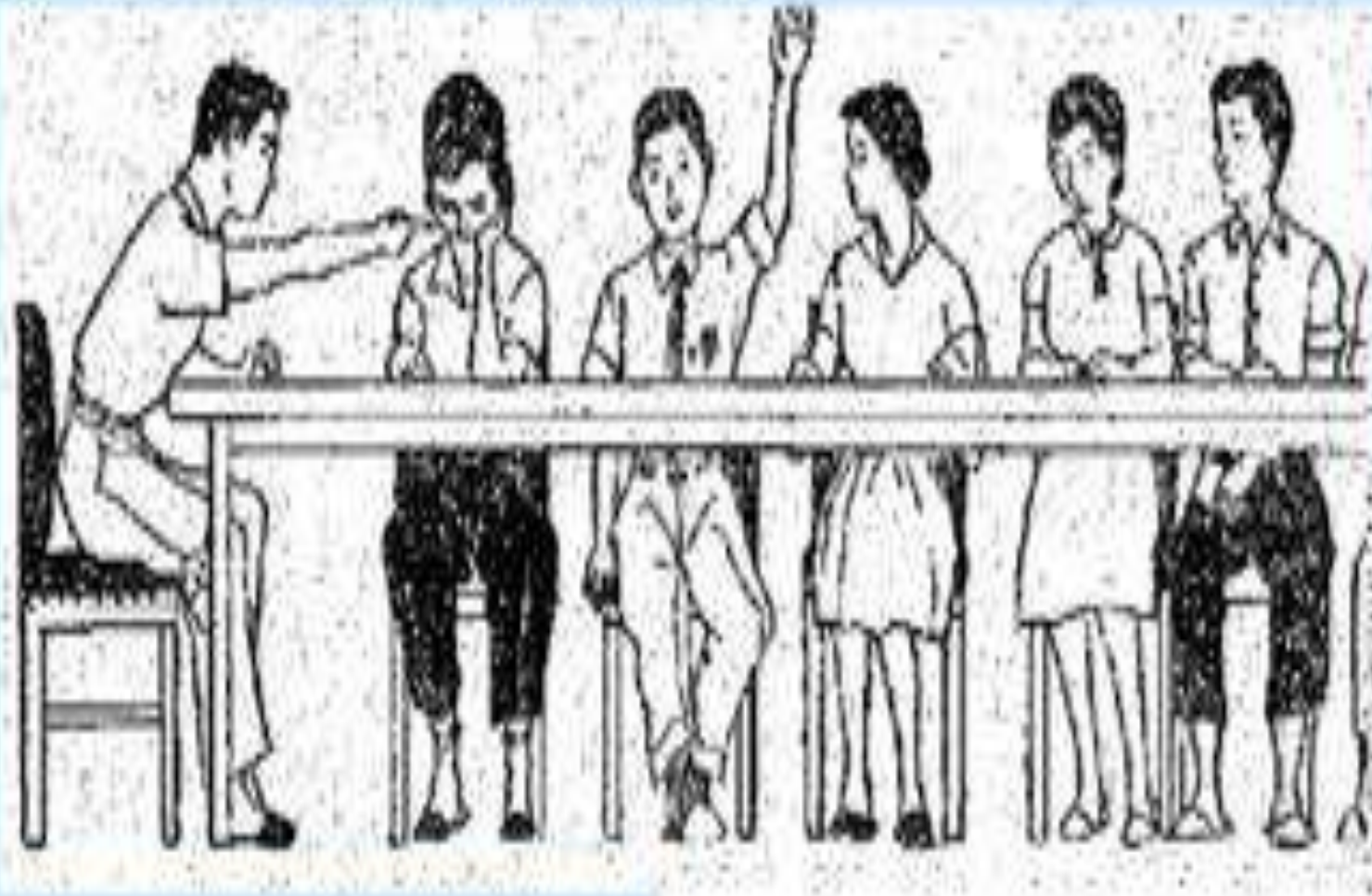


「中央の文化」と
「地方の文化」が
交流する場

積極的に
中央の講師を呼び
意見を聴いたり、

地方の状況を
中央に伝えていく

⑤ 民主主義の訓練場



運営に当たっては、

性別や老若貧富などで区別することなく、

平等原則の徹底や

基本的人権の尊重
が求められる場

⑥ 郷土振興
の機関



郷土振興の基礎を
つくる場

地域の実情に即し
た運営が求められる

長野県公民館のあゆみ

文部次官通牒発行後、すぐに（2か月後）木曾郡南木曾町に
妻籠公民館が誕生
（日本最初の公民館）



昭和28年には県内全378市町村に設置され、
盛んに活動が行われる



長野県は日本一の公民館数1789館
「自治公民館」も含めると3800館以上

長野県が公民館活動が盛んになった背景

- 戦前の県内で展開された教育運動の伝統
- 戦後の活発な青年団や婦人会・文化団体等の自主的な運動
- 県が公民館設置を大いに奨励した

2 公民館は唯一住民が企画し 活動できるみんなの居場所

【人づくり・つながりづくり・地域づくり】

公民館職員の役割



☀ 外に出て



人と出会うことから始まる！☀

- ☆ 地域の課題は探すものではなく、談話の中から取り上げることが大切
- ☆ 自分が関心あること、楽しめることから企画してみましょう！
- ☆ 人を集めないといけないと思っていませんか？

地域について

ちょっと考えてみましょう！

コンビニもあるし
スマホもあるし
困らないよ

地域なんて
わずらわしいよ



地域のお世話には
なっていないよ

役員の
なり手が無い

でも地域には課題がいっぱい

高齢者や
介護者の
安心づくり

災害に強い
まちづくり

子どもが育つ
地域づくり



子育て中の
ファミリーへの支援

ゴミの分別
リユース（再利用）

障がい者の
福祉向上

一人暮らしの方の
見守り

暮らしやすい
環境づくり

地域史跡や
宝の保存

地域をちょっと見つめてみよう！

地域はなくてもいいの？

地域の自治基盤が
揺らいでいる

町会長は
悩みがいっぱい



地域って温かいところもあるけど
冷たいところも…

わずらわしさで
地域が敬遠されている

地域の間人間関係が
希薄になっている

分館（自治公民館） 公民館ってなんだろう

グループ活団体動の場



健康づくりの場

文化と伝承と
想像の場

地域福祉
活動の拠点

気軽なたまり場

地域づくりの
拠点

防災の拠点

学習や
話し合いの場

3 他の団体と連携しましょう！



- 社会福祉協議会

- 保健福祉課

- スポーツ課

- 消防署・危機管理課

- 住民の中で特技を持っている方

など…



4 他地域では

こんなことをしています



①子供の居場所

②絵や写真の展示

③地域を知ろう

④大人を学びでつなぐ事業

⑤防災・健康に関する事業

⑥自然に親しみ史跡など地域の宝探し



子どもを真ん中にした事業



公民館事業を通じて子どもの「楽しい！」気持ちを育てることで地域への愛着が深まり、
また子どもたちが参加してくれることで大人の気持ちも盛り上がり、事業自体が活性化します

・ **地域のお祭り** 人をつなぐ大切な集まり。どんな状況でもなくさない工夫を！

・ **子どもと一緒に参加できる事業づくり**

計画段階から子どもたちにも参加してもらおう



地域の様々な団体と協力し、
公民館に子どもの居場所をつくる動きが、
長野県内でも活発化しています！



防災・健康（福祉）に関する事業

どんな状況の時も、いつ起こるかわからない災害や地震、自宅に引きこもりがちな人たちへの健康予防などに対する対策を継続して行うことが必要です

防災運動会

（地域みんなで防災関係を取り入れた運動会など）



いきいき100歳体操



市民タイムス 令和3年6月9日（水）より引用

その他に

こんなこともしています

マレット・ボッチャなど運動会に変えたスポーツ

写真コンテスト

子どもたちの居場所

防災運動会

自分の地区や隣接の地区のウォーキング

通学道路を歩いて危険カ所を

星を見る会

お祭り

花火大会

認知症勉強会

お泊り合宿

居酒屋公民館

公民館が

コミュニケーションの場

3年ぶりの「乾杯!」

公民館居酒屋

待望の復活

新型コロナウイルスの影響で開催を取りやめていた松本市島立の大庭公民館での公民館居酒屋「おれんち」が1日夜、3年ぶりに行われた。平成26(2014)年から地元住民の憩いの場として親しまれたが、新型コロナウイルスの感染が拡大した令和2年3月を最後に毎月の開催が見送られてきた。地域のコミュニケーションの場の久しぶりの復活を約20人が喜び、酒を酌み交わした。

(小口浩一)

公民館長の藤森喜久代さん(75)と副館長の小林瞳さん(62)の発案で始まった。会費は取らず、好きな飲食物を持ち込むスタイルで、地元住民の楽しみと

様相が一変したのは令和2年の春で、新型コロナウイルスによる外出自粛や飲食店への休業要請などもあり、自然と開催は見送られ、そのまま3年が過ぎた。藤森さんは「一人との交流が薄れ、ストレスが

松本市島立 大庭町会 住民交流の場



笑顔で乾杯する参加者

たまった」と振り返り「また再開しないのか」との問い合わせもあったという。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、マスク着用の緩和となったこともあり、再開にこぎつけた。

参加者はビールやウイスキーなど思い思いに酒を持参した。小林さんは料理の腕を振るってもつ煮を持ち込み振る舞った。小林さんは「この集まりが長く続けば」と願い、藤森さんは「新しく引っ越してきた人に参加してもらおうなど、3年間でできなかったことをこれからやりたい」と意気込んでいた。

「おれんち」は毎月第1土曜日の午後6時から開かれる。

公民館が
お花見
の場に



5 おわりに



コロナ禍で途切れてしまった人と人とのつながりをとりもどす支援策が社会全体で急務となっております、

地域社会を支える公民館の存在が
今、大変注目されています。



いい大人がいる街はいい子どもが育つ



ご清聴ありがとうございました

長野県下の公民館事業がより充実したものになるように、
私たち長野県生涯学習推進センターでは
年間を通じて様々な地域の活動例を集め、随時ご希望の市町村
の皆様に、講座や相談事業を通じてご紹介しています。



ぜひ、お気軽にご相談ください。

長野県生涯学習推進センター 塩尻市片丘南唐沢6342-4

担当：公民館支援専門員 中田安子

TEL：0263-53-8822 FAX:0263-53-8825

Mail:shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

ホームページURL:<https://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/>

